



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月14日

上場会社名 株式会社 キトー

上場取引所 東

コード番号 6409 URL <https://kito.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鬼頭 芳雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 財務管理本部長 (氏名) 遅澤 茂樹

TEL 03-5908-0161

四半期報告書提出予定日 2018年11月14日

配当支払開始予定日

2018年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	28,190	14.3	2,564	102.0	2,314	163.2	1,835	244.7
2018年3月期第2四半期	24,661	8.7	1,269	11.7	879	8.3	532	46.1

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 2,113百万円 (185.5%) 2018年3月期第2四半期 740百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	89.95	89.50
2018年3月期第2四半期	26.21	26.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	62,392	25,310	39.1
2018年3月期	61,854	23,697	36.7

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 24,384百万円 2018年3月期 22,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		15.00		18.00	33.00
2019年3月期		20.00			
2019年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	8.8	6,000	27.7	5,700	50.3	4,000	41.0	195.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
除外2社(社名) Har Ki, Inc., KITO PHILIPPINES, INC.
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	27,048,200 株	2018年3月期	27,048,200 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	6,634,768 株	2018年3月期	6,659,133 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	20,403,602 株	2018年3月期2Q	20,315,558 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、米中の通商政策の影響など、依然として先行きが懸念されるものの、世界経済は総じて堅調に推移しました。当社を取り巻く事業環境においては、日本、米国共に民間設備投資やインフラ関連投資需要が引き続き堅調に推移し、中国においては設備投資の減速懸念は残るものの、依然、需要の底堅さが見られました。

5カ年の中期経営計画の3年目を迎え、当連結会計年度は、これまでの基盤強化のフェーズから、本格的な成長フェーズへ移行してまいります。当期間においては旺盛な投資需要を着実に取り込みつつ、各施策を実行することで次のフェーズへの移行を達成してまいります。

当第2四半期連結累計期間は、昨年度から継続する旺盛な需要により、増産体制を維持しました。その結果、売上高は対前年同期比で14.3%増収の28,190百万円となりました。利益面では好調な売上に支えられ、営業利益は2,564百万円(前年同期比102.0%増)、経常利益は、2,314百万円(前年同期比163.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,835百万円(前年同期比244.7%増)とそれぞれ大幅な増益となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。当社グループは、当社及び連結子会社の所在地別セグメント区分で事業活動を展開しております。

セグメントの名称	売上高(前年同期比)	営業損益(前年同期比)
日本	14,416百万円 (35.4%増)	3,177百万円 (85.8%増)
米州	12,942百万円 (9.5%増)	377百万円 (41.6%増)
中国	3,679百万円 (21.0%増)	476百万円 (39.2%増)
アジア	2,295百万円 (20.4%増)	283百万円 (214.2%増)
欧州	1,269百万円 (35.6%増)	10百万円 (前年同期は22百万円の営業損失)
その他	1,019百万円 (3.0%増)	17百万円 (前年同期は46百万円の営業損失)

(日本)

国内、輸出共に、インフラ関連及び民間設備投資向けの旺盛な需要が継続した結果、売上高は14,416百万円(前年同期比35.4%増)、営業利益は3,177百万円(前年同期比85.8%増)となりました。前年同期においては全面的な基幹システムの入替えを実施し、生産活動が一時的に低下したこともあり、大幅な増収増益となっております。

(米州)

米国では、中国との貿易摩擦による影響が懸念されるものの、資源関連をはじめ、民間及び公共設備投資向けの需要が好調に推移しました。その結果、売上高は12,942百万円(前年同期比9.5%増)、営業利益は377百万円(前年同期比41.6%増)となりました。

(中国)

中国市場については、対米貿易摩擦による先行の不透明感はあるものの、EVを中心とした成長産業の国内需要は底堅く、それらの需要を捉えたことにより、売上高は3,679百万円(前年同期比21.0%増)、営業利益は476百万円(前年同期比39.2%増)となりました。

(アジア)

アジア全体での旺盛な需要を捉えると共に、昨年度から継続する大型プロジェクト案件が寄与したことにより、売上高は2,295百万円(前年同期比20.4%増)、営業利益は283百万円(前年同期比214.2%増)となりました。

(欧州)

地域全体の設備投資需要の高まりを捉えるべく、期初より積極的な拡販施策を継続した結果、売上高は1,269百万円(前年同期比35.6%増)、営業利益は10百万円(前年同期は22百万円の営業損失)となりました。

(その他)

豪州のみで構成される当セグメントは、売上高は1,019百万円(前年同期比3.0%増)、営業利益は17百万円(前年同期は46百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は62,392百万円と前連結会計年度末に対し537百万円増加いたしました。これは、現金及び預金の減少1,902百万円、商品及び製品の増加1,857百万円、原材料及び貯蔵品の増加495百万円等によるものです。

負債合計は37,081百万円と前連結会計年度末に対し1,076百万円減少いたしました。これは、短期借入金の増加1,472百万円、未払費用の減少796百万円、長期借入金の減少1,149百万円等によるものです。

純資産合計は25,310百万円と前連結会計年度末に対し1,613百万円増加いたしました。これは、利益剰余金の増加1,367百万円、為替換算調整勘定の増加270百万円等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は8,865百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,904百万円減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは53百万円と前年同期比2,899百万円収入減となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が2,314百万円、減価償却費が1,177百万円、たな卸資産の増加が1,593百万円、法人税等の支払額が928百万円となったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは△1,091百万円と前年同期比222百万円支出増となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が532百万円、無形固定資産の取得による支出が90百万円となったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは△798百万円と前年同期比959百万円支出減となりました。これは、短期借入金の純増額が1,408百万円、長期借入金の返済による支出が2,138百万円となったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、2018年11月1日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,780	8,878
受取手形及び売掛金	11,447	11,544
商品及び製品	10,673	12,530
仕掛品	1,748	1,523
原材料及び貯蔵品	3,081	3,577
その他	1,287	1,286
貸倒引当金	△43	△40
流動資産合計	38,975	39,300
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,473	4,451
機械装置及び運搬具(純額)	4,823	4,506
その他(純額)	2,252	2,154
有形固定資産合計	11,549	11,112
無形固定資産		
のれん	1,926	1,885
その他	4,914	4,899
無形固定資産合計	6,841	6,785
投資その他の資産		
投資有価証券	1,312	1,675
繰延税金資産	1,727	1,895
その他	1,448	1,623
投資その他の資産合計	4,488	5,194
固定資産合計	22,879	23,092
資産合計	61,854	62,392

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,143	6,820
短期借入金	1,506	2,979
1年内返済予定の長期借入金	4,212	4,204
未払費用	2,949	2,152
未払法人税等	795	894
賞与引当金	803	874
その他	2,204	1,344
流動負債合計	18,616	19,271
固定負債		
長期借入金	15,731	14,581
役員退職慰労引当金	211	209
退職給付に係る負債	2,407	1,919
その他	1,190	1,099
固定負債合計	19,541	17,809
負債合計	38,157	37,081
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,976	3,976
資本剰余金	5,210	5,212
利益剰余金	18,674	20,042
自己株式	△5,749	△5,728
株主資本合計	22,111	23,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	106	145
為替換算調整勘定	724	995
退職給付に係る調整累計額	△228	△258
その他の包括利益累計額合計	602	881
新株予約権	48	35
非支配株主持分	935	890
純資産合計	23,697	25,310
負債純資産合計	61,854	62,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	24,661	28,190
売上原価	16,274	17,946
売上総利益	8,386	10,243
販売費及び一般管理費	7,117	7,679
営業利益	1,269	2,564
営業外収益		
作業くず売却益	22	24
為替差益	9	44
その他	52	112
営業外収益合計	85	181
営業外費用		
支払利息	197	193
持分法による投資損失	177	93
その他	100	144
営業外費用合計	474	430
経常利益	879	2,314
税金等調整前四半期純利益	879	2,314
法人税等	308	407
四半期純利益	571	1,907
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	71
親会社株主に帰属する四半期純利益	532	1,835

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	571	1,907
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
繰延ヘッジ損益	△16	39
為替換算調整勘定	73	149
退職給付に係る調整額	26	9
持分法適用会社に対する持分相当額	85	7
その他の包括利益合計	168	205
四半期包括利益	740	2,113
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	708	2,076
非支配株主に係る四半期包括利益	31	36

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	879	2,314
減価償却費	1,017	1,177
のれん償却額	163	162
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	38	△478
受取利息及び受取配当金	△13	△39
支払利息	197	193
為替差損益(△は益)	△63	△175
持分法による投資損益(△は益)	177	93
売上債権の増減額(△は増加)	1,046	94
たな卸資産の増減額(△は増加)	△805	△1,593
仕入債務の増減額(△は減少)	597	643
未払費用の増減額(△は減少)	△390	△832
前受金の増減額(△は減少)	280	△462
その他	101	56
小計	3,227	1,154
利息及び配当金の受取額	13	18
利息の支払額	△190	△190
法人税等の支払額	△96	△928
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,953	53
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△408	△532
無形固定資産の取得による支出	△298	△90
その他	△163	△469
投資活動によるキャッシュ・フロー	△869	△1,091
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,337	1,408
長期借入れによる収入	5,700	400
長期借入金の返済による支出	△1,599	△2,138
配当金の支払額	△283	△366
非支配株主への配当金の支払額	△92	△80
その他	△144	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,757	△798
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△27
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	330	△1,863
現金及び現金同等物の期首残高	9,059	10,769
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△40
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,389	8,865

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アジア	欧州	その他			
売上高									
外部顧客への売上高	6,210	11,781	2,857	1,906	914	989	24,661	—	24,661
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,435	36	183	—	21	—	4,677	△4,677	—
計	10,646	11,818	3,041	1,906	936	989	29,338	△4,677	24,661
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	1,710	266	342	90	△22	△46	2,340	△1,071	1,269

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,071百万円には、セグメント間取引消去56百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,127百万円が含まれております。全社費用は、主に親会社の総務部門、経理部門及び経営企画部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アジア	欧州	その他			
売上高									
外部顧客への売上高	7,302	12,888	3,417	2,295	1,267	1,019	28,190	—	28,190
セグメント間の 内部売上高又は振替高	7,114	53	261	0	1	—	7,431	△7,431	—
計	14,416	12,942	3,679	2,295	1,269	1,019	35,622	△7,431	28,190
セグメント利益	3,177	377	476	283	10	17	4,343	△1,779	2,564

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,779百万円には、セグメント間取引消去△611百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,168百万円が含まれております。全社費用は、主に親会社の総務部門、経理部門及び経営企画部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。